

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】令和4年9月1日(2022.9.1)

【国際公開番号】WO2021/125079

【出願番号】特願2021-565547(P2021-565547)

【国際特許分類】

G 0 3 F 7/11(2006.01)

G 0 3 F 7/004(2006.01)

G 0 3 F 7/038(2006.01)

G 0 3 F 7/027(2006.01)

B 3 2 B 7/06(2019.01)

G 0 3 F 7/20(2006.01)

10

【F I】

G 0 3 F 7/11 5 0 1

G 0 3 F 7/004 5 1 2

G 0 3 F 7/038 5 0 1

G 0 3 F 7/027 5 0 2

B 3 2 B 7/06

G 0 3 F 7/20 5 0 1

20

【手続補正書】

【提出日】令和4年6月16日(2022.6.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

30

仮支持体と、感光性組成物層と、カバーフィルムとをこの順に有し、  
前記カバーフィルムは、前記感光性組成物層側から、剥離性樹脂層と、基材とをこの順に有し、  
前記剥離性樹脂層の前記感光性組成物層側の表面の表面自由エネルギーの水素結合成分が4.0 mN/m以下である、転写フィルム。

【請求項2】

前記剥離性樹脂層の厚みが10～500 nmである、請求項1に記載の転写フィルム。

【請求項3】

前記剥離性樹脂層の前記感光性組成物層側の表面の表面粗さRaが50 nm以下である、請求項1又は2に記載の転写フィルム。

40

【請求項4】

前記剥離性樹脂層が、樹脂及び界面活性剤を含む、請求項1～3のいずれか1項に記載の転写フィルム。

【請求項5】

前記樹脂が、オレフィン系樹脂を含む、請求項4に記載の転写フィルム。

【請求項6】

前記基材がポリエステル樹脂を含む、請求項1～5のいずれか1項に記載の転写フィルム。

【請求項7】

前記剥離性樹脂層の前記感光性組成物層側の表面の表面自由エネルギーの水素結合成分

50

と分散力成分とが式(1)の関係を満たす、請求項1～6のいずれか1項に記載の転写フィルム。

$$\text{式(1)} \quad d + 10 \times h \leq 42.0 \text{ mN/m}$$

$d$ は前記表面自由エネルギーの分散力成分を表し、 $h$ は前記表面自由エネルギーの水素結合成分を表す。

【請求項8】

前記感光性組成物層が、重合性化合物、アルカリ可溶性樹脂、及び、重合開始剤を含む、請求項1～7のいずれか1項に記載の転写フィルム。

【請求項9】

前記感光性組成物層が、タッチパネル電極保護膜形成に用いられる、請求項1～8のいずれか1項に記載の転写フィルム。 10

【請求項10】

請求項1～9のいずれか1項に記載の転写フィルムから前記カバーフィルムを剥離して前記仮支持体上の前記感光性組成物層を、導電層を有する基板に接触させて貼り合わせ、感光性組成物層付き基板を得る貼合工程と、

前記感光性組成物層をパターン露光する露光工程と、

露光された前記感光性組成物層を現像して、パターンを形成する現像工程と、を有し、

更に、前記貼合工程と前記露光工程との間、又は、前記露光工程と前記現像工程との間に、前記感光性組成物層付き基板から前記仮支持体を剥離する剥離工程と、を有する、積層体の製造方法。 20

30

40

50